

愛媛県西条市河原津で得られたクロベンケイガニ

稲葉正和¹・水野晃秀²¹ 愛媛県総合教育センター² 愛媛県立宇和島水産高等学校写真1 *Orisarma dehaani* クロベンケイガニ (EPERC-AR 002)

種の記録

Sesarmidae ベンケイガニ科

Orisarma dehaani (H. Milne Edwards, 1853)

クロベンケイガニ (写真 1)

標本 愛媛県総合教育センター標本 (EPERC-AR) 002. 採集年月日: 2025 年 8 月 26 日. 採集場所: 愛媛県西条市河原津 (33.9684N, 133.0640E). 採集方法: タモ網. 1 個体♂, 甲長 31.5mm, 甲幅 35.0mm.

種の特徴

標本個体は、額前縁の中央が広くへこみ、上縁は 4 個の稜線に分かれること、前側縁は歯を欠くこと、鉗脚の長節、腕節、掌節の外面には小顆粒が密布すること、歩脚の長節は幅広く、腕節、前節の前・後縁には長短の剛毛が列生することなどの特徴により本種と同定された (西村, 1995).

備考

科, 属の学名, 標準和名は, BISMAL (JAMSTEC, 2025) に準拠した. 本種は, 愛媛県では準絶滅危惧種 (NT) に指定されており, 大三島, 重信川河口, 興居島, 宇和島市, 愛南町に分布する (大森, 2014; サイエンスミュージアムネット (<https://science-net.kahaku.go.jp/>), 2025 年 9 月 3 日参照). 本種の西条市内の記録としては, 1997 年 6 月 10 日に加茂川で採集されたクロベンケイガニの標本 (EPSM-AR 586) が愛媛県総合科学博物館に収蔵されている (愛媛県総合科学博物館, 2025) が, 同河口域で実施された 2 回の海岸動物調査では確認されておらず (山根・山本, 2000; 光澤ほか, 2016), 西条市における本種の生息状況については明らかでない. 本種は燐灘に分布するも

の (愛媛県立博物館, 1990), 同地域全般における確認記録が乏しいことから, さらに詳細な分布調査を行う必要がある.

引用文献

- 愛媛県立博物館. 1990. 自然科学普及シリーズ 10 愛媛の海岸動物. セキ株式会社, 松山. 66pp.
- 愛媛県総合科学博物館. 2025. 愛媛県総合科学博物館収蔵資料データベース (<https://jmapps.ne.jp/chimekahaku/>, 2025 年 8 月 30 日参照).
- JAMSTEC. 2025. BISMAL-ビスマル-Biological Information System for Marine Life. (<https://www.godac.jamstec.go.jp/bismal/j/>, 2025 年 8 月 30 日参照).
- 光澤安衣子・和田太一・和田悠介. 2016. 愛媛県西条市加茂川河口干潟における底生生物相. 愛媛県総合科学博物館研究報告, (20): 1–15.
- 西村 三郎. 1995. 原色検索日本海岸動物図鑑 II. 保育社, 東京. xii+144pls+663pp.
- 大森浩二. 2014. クロベンケイガニ. 愛媛県レッドデータブック 2014 (https://www.pref.ehime.jp/reddatabook2014/detail/08_07_003690_1html, 2025 年 8 月 30 日参照).
- 山根勝枝・山本貴仁. 2000. 愛媛県加茂川河口域の底棲動物群集. 愛媛県総合科学博物館研究報告, (5): 11–23.

(2025 年 9 月 2 日受付, 2025 年 9 月 6 日公開)

連絡先: 稲葉正和 (e-mail: inaba.masakazu111@gmail.com) (Masakazu Inaba and Kouki Mizuno. 2025. Record of *Orisarma dehaani* (Sesarmidae) from Saijo City, Ehime Prefecture. NS Fieldnote, 25019)